



2026年3月期 決算短信〔日本基準〕(連結)

2026年5月15日

上場会社名 株式会社 aero lab international 上場取引所 東
 コード番号 326A URL https://aerolab.jp
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 鼓呂雲 健造
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役マネジメントコントロール長 (氏名) 松本 章吾 (TEL) 072 (990) 1232
 定時株主総会開催予定日 2026年6月30日 配当支払開始予定日 —
 発行情報提出予定日 2026年6月30日
 決算補足説明資料作成の有無 : 無
 決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2026年3月期の連結業績 (2025年4月1日~2026年3月31日)

(1) 連結経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2026年3月期	6,689	57.4	132	43.0	116	40.0	89	54.4
2025年3月期	4,250	99.1	92	—	83	—	57	—

(注) 包括利益 2026年3月期 88百万円 (53.4%) 2025年3月期 57百万円 (—%)

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益	自己資本 当期純利益率	総資産 経常利益率	売上高 営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2026年3月期	274.30	—	53.99	6.56	1.97
2025年3月期	177.64	—	62.78	5.58	2.17

(参考) 持分法投資損益 2026年3月期 ー百万円 2025年3月期 ー百万円

(注) 1. 2024年12月10日付で普通株式1株につき25株の株式分割及び2025年6月1日付で普通株式1株につき10株の株式分割を行っておりますが、2025年3月期の期首に当該株式分割が行われたと仮定し、1株当たり当期純利益を算定しております。

2. 潜在株式調整後1株当たり当期純利益については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2026年3月期	1,103	209	18.97	644.34
2025年3月期	2,453	120	4.92	371.79

(参考) 自己資本 2026年3月期 209百万円 2025年3月期 120百万円

(注) 2024年12月10日付で普通株式1株につき25株の株式分割及び2025年6月1日付で普通株式1株につき10株の株式分割を行っておりますが、2025年3月期の期首に当該株式分割が行われたと仮定し、1株当たり純資産を算定しております。

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2026年3月期	118	△29	51	161
2025年3月期	△138	△101	141	8

2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向 (連結)	純資産配当率 (連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期 末	合 計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2025年3月期	—	—	—	0.00	0.00	—	—	—
2026年3月期	—	0.00	—	0.00	0.00	—	—	—
2027年3月期(予想)	—	0.00	—	0.00	0.00		—	

3. 2027年3月期の業績予想 (2026年4月1日～2027年3月31日)

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	13,636	103.8	575	336.1	570	388.9	368	313.6	1,134.48

※ 注記事項

(1) 期中における連結範囲の重要な変更 : 有
新規 1社 (社名) aero lab Korea Inc. 除外 1社

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	2026年3月期	325,000株	2025年3月期	325,000株
② 期末自己株式数	2026年3月期	1株	2025年3月期	1株
③ 期中平均株式数	2026年3月期	325,000株	2025年3月期	325,000株

(注) 2024年12月10日付で普通株式1株につき25株の株式分割及び2025年6月1日付で普通株式1株につき10株の株式分割を行っておりますが、2025年3月期の期首に当該株式分割が行われたと仮定し、「期末発行済株式数」、「期末自己株式数」、「期中平均株式数」を算定しております。

※ 決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件については、添付資料3ページ「1. 経営成績等の概況 (4) 今後の見通し」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当期の経営成績の概況	2
(2) 当期の財政状態の概況	2
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況	2
(4) 今後の見通し	3
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方	4
3. 連結財務諸表及び主な注記	5
(1) 連結貸借対照表	5
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書	7
(3) 連結株主資本等変動計算書	9
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書	10
(5) 連結財務諸表に関する注記事項	11
(継続企業の前提に関する注記)	11
(セグメント情報等)	11
(1 株当たり情報)	11
(重要な後発事象)	11

1. 経営成績等の概況

(1) 当期の経営成績の概況

当連結会計年度の世界経済は、アメリカの関税政策の不確実性、ロシアによるウクライナ侵攻の長期化、中国の景気低迷に加え、ホルムズ海峡をめぐる中東情勢の緊迫化など地政学的な不確実性が増している状況でありました。また、我が国経済は、インバウンド需要の拡大、賃上げによる雇用・所得環境が改善するものの、依然として円安・原油高等を要因とした物価高騰が続いており、景気の先行きが懸念される状況となっております。

このような事業環境の中、当社グループは、円安基調を受け機体の輸入販売については比較的低調に推移したものの、輸出版売については富裕層の底堅い需要等を着実に捉え、特に大型の機体販売の受注を獲得して参りました。

その結果、売上高は 6,689,943 千円（前期比 57.4%増）、営業利益は 132,071 千円（前期比 43.0%増）、経常利益は 116,655 千円（前期比 40.0%増）、親会社株主に帰属する当期純利益は 89,147 千円（前期比 54.4%増）となりました。

売上高を主な製商品及びサービス内容別に示すと次のとおりです。なお、当社グループは単一セグメントであるため、セグメント別情報の記載を省略しております。

(単位：千円)

	前連結会計年度	当連結会計年度	前期比
航空機販売	3,816,965	5,957,419	56.1%
その他付随する事業	433,300	732,524	69.1%
合計	4,250,265	6,689,943	57.4%

(2) 当期の財政状態の概況

(流動資産)

当連結会計年度末の流動資産は 874,242 千円となり、前連結会計年度末と比べ 1,377,076 千円減少しました。これは主に、現金及び預金が 152,834 千円、前渡金が 38,751 千円増加したものの、売掛金が 1,587,984 千円減少したことによります。

(固定資産)

当連結会計年度末の固定資産は 229,392 千円となり、前連結会計年度末と比べ 26,849 千円増加しました。これは主に、建設仮勘定が 49,968 千円減少したものの、建物及び構築物が 56,932 千円、繰延税金資産が 18,440 千円増加したことによります。

(流動負債)

当連結会計年度末の流動負債は 715,131 千円となり、前連結会計年度末と比べ 1,476,627 千円減少しました。これは主に、前受金が 247,916 千円、預り金が 42,292 千円増加したものの、買掛金が 1,782,508 千円減少したことによります。

(固定負債)

当連結会計年度末の固定負債は 179,094 千円となり、前連結会計年度末と比べ 37,822 千円増加しました。これは、長期借入金が 37,822 千円増加したことによります。

(純資産)

当連結会計年度末の純資産は 209,409 千円となり、前連結会計年度末と比べ 88,578 千円増加しました。これは主に、親会社株主に帰属する当期純利益の計上により利益剰余金が 89,147 千円増加したことによるものです。

(3) 当期のキャッシュ・フローの概況

当連結会計年度末における現金及び現金同等物（以下、「資金」といいます。）の残高は 161,353 千円（前連結会計年度末比 152,834 千円増）となりました。

各キャッシュ・フローの状況と主な要因は以下のとおりです。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果、獲得した資金は 118,287 千円（前期は 138,636 千円の使用）となりました。これは主に、仕入債務の減少 1,782,503 千円、前渡金の増加 38,751 千円、法人税等の支払額 28,735 千円があったものの、売上債権の減少 1,587,965 千円、前受金の増加 247,916 千円、税金等調整前当期純利益 120,971 千円があったことによります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果、使用した資金は 29,288 千円（前期は 101,340 千円の使用）となりました。これは主に、有形固定資産の売却による収入 8,435 千円があったものの、有形固定資産の取得による支出 36,692 千円があったことによります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果、獲得した資金は 51,574 千円（前期は 141,864 千円の獲得）となりました。これは主に、長期借入金の返済による支出 45,726 千円があったものの、長期借入れによる収入 97,300 千円があったことによります。

(4) 今後の見通し

当社グループの 2027 年 3 月期は、売上高 13,636 百万円（前期比 103.8%増）、営業利益 575 百万円（前期比 336.1%増）、経常利益 570 百万円（前期比 388.9%増）、親会社株主に帰属する当期純利益 368 百万円（前期比 313.6%増）を見込んでおります。なお、業績予想の前提条件は以下のとおりです。

① 売上高

当社グループの売上高は、航空機販売その他付随する事業の売上高で構成されております。

(単位：百万円)

	2026年3月期 (実績)	2027年3月期 (予想)	前期比増減率
航空機販売	5,957	12,843	115.6%
その他付随する事業	732	793	8.3%
合計	6,689	13,636	103.8%

航空機販売は、中古の小型航空機を国内外で販売しており、2027年3月期の売上計画は、機体の特定や手付金の収受等が行われている等の具体的な引き合いのある案件のほか、過去販売実績を勘案して個別に販売金額を予測し、積み上げた金額により予想しております。

その他付随する事業は、航空機販売に付随する整備支援や運航支援を行っており、2027年3月期の売上計画は、直近までの受注動向と、過去販売実績を勘案して予想しております。

以上の結果、売上高は 13,636 百万円（前期比 103.8%増）を見込んでおります。

② 営業利益

売上原価は、主に航空機販売の機体仕入原価、整備支援にかかる部品仕入原価、整備士の労務費等から構成されております。機体仕入原価は、具体的な引き合いのある機体の仕入価格を予測するほか、過去販売実績を勘案して予測する売上高について過去実績原価率を勘案し、個別に積み上げた金額により予想しております。部品仕入原価は、過去の部品仕入原価率を予測売上高に乗じた予測部品仕入原価から予想しております。労務費は時間外労働手当等を含む過去実績から予想しております。

また、販売費及び一般管理費は、主に役員報酬、給与等から構成されております。役員報酬は、固定報酬のみで構成され、株主総会で承認された報酬限度額内で役員報酬規程に沿って取締役会で決定された金額によって予想しており、各取締役の個人別の固定報酬については、各取締役の役割、職務内容、保有資格技能、業界水準を総合的に勘案して決定しております。給与等の人件費については、予測人員数・過去給与実績等から予想しております。

以上の結果、営業利益は575百万円（前期比336.1%増）を見込んでおります。

③ 経常利益

営業外損益は、主に借入金にかかる支払利息を予測しております。その結果、経常利益は570百万円（前期比388.9%増）を見込んでおります。

④ 親会社株主に帰属する当期純利益

親会社株主に帰属する当期純利益は、税金等調整前当期純利益に基づき算出した法人税等を考慮して算出した金額を予測しております。その結果、親会社株主に帰属する当期純利益は368百万円（前期比313.6%増）を見込んでおります。

2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社は、日本国内を主たる事業の活動地としていること、国内の企業との比較可能性を確保すること及び連結財務諸表を作成するための体制整備の負担等を考慮し、当面は日本基準で連結財務諸表を作成する方針であります。なお、IFRSの適用につきましては、国内外の動向を常に注視し、経営面・財務面への影響などについて調査を継続し、適用及びその時期を検討してまいります。

3. 連結財務諸表及び主な注記

(1) 連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当連結会計年度 (2026年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	8,519	161,353
売掛金	1,612,608	24,624
商品	1,614	22,147
仕掛品	40,359	6,408
原材料及び貯蔵品	2,233	2,777
返品資産	29,851	38,079
前渡金	479,001	517,753
未収消費税等	58,295	83,420
その他	18,833	17,677
流動資産合計	2,251,318	874,242
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	105,563	162,495
機械装置及び運搬具	25,462	37,132
工具、器具及び備品	11,192	12,659
建設仮勘定	78,806	28,837
減価償却累計額	△86,134	△92,249
有形固定資産合計	134,889	148,876
投資その他の資産		
繰延税金資産	7,376	25,816
長期投資	47,823	38,070
その他	12,453	16,629
投資その他の資産合計	67,653	80,516
固定資産合計	202,542	229,392
資産合計	2,453,861	1,103,634

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当連結会計年度 (2026年3月31日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	1,830,870	48,361
1年内返済予定の長期借入金	35,892	49,644
未払金	53,841	26,275
未払法人税等	19,693	41,512
前受金	146,914	394,831
返金負債	44,917	57,043
預り金	21,171	63,464
その他	38,456	33,998
流動負債合計	2,191,758	715,131
固定負債		
長期借入金	141,272	179,094
固定負債合計	141,272	179,094
負債合計	2,333,030	894,225
純資産の部		
株主資本		
資本金	13,000	13,000
利益剰余金	107,830	196,977
株主資本合計	120,830	209,977
その他の包括利益累計額		
為替換算調整勘定	-	△568
その他の包括利益累計額合計	-	△568
純資産合計	120,830	209,409
負債純資産合計	2,453,861	1,103,634

(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書
連結損益計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自2024年4月1日 至2025年3月31日)	当連結会計年度 (自2025年4月1日 至2026年3月31日)
売上高	4,250,265	6,689,943
売上原価	3,792,595	6,073,576
売上総利益	457,669	616,366
販売費及び一般管理費	365,287	484,294
営業利益	92,382	132,071
営業外収益		
受取利息	19	252
受取家賃	607	552
物品売却収入	-	569
その他	976	349
営業外収益合計	1,602	1,725
営業外費用		
支払利息	1,009	4,157
為替差損	1,637	3,028
上場関連費用	8,000	-
その他の投資評価損	-	9,753
その他	0	202
営業外費用合計	10,646	17,142
経常利益	83,338	116,655
特別利益		
固定資産売却益	-	4,316
特別利益合計	-	4,316
特別損失		
固定資産除却損	68	-
特別損失合計	68	-
税金等調整前当期純利益	83,270	120,971
法人税、住民税及び事業税	19,405	50,264
法人税等調整額	6,130	△18,440
法人税等合計	25,536	31,823
当期純利益	57,733	89,147
親会社株主に帰属する当期純利益	57,733	89,147

連結包括利益計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自2024年4月1日 至2025年3月31日)	当連結会計年度 (自2025年4月1日 至2026年3月31日)
当期純利益	57,733	89,147
その他の包括利益		
為替換算調整勘定	-	△568
その他の包括利益合計	-	△568
包括利益	57,733	88,578
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	57,733	88,578

(3) 連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度(自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)

(単位：千円)

	株主資本			純資産合計
	資本金	利益剰余金	株主資本合計	
当期首残高	13,000	50,096	63,096	63,096
当期変動額				
親会社株主に帰属する当期純利益		57,733	57,733	57,733
当期変動額合計	-	57,733	57,733	57,733
当期末残高	13,000	107,830	120,830	120,830

当連結会計年度(自 2025年4月1日 至 2026年3月31日)

(単位：千円)

	株主資本		
	資本金	利益剰余金	株主資本合計
当期首残高	13,000	107,830	120,830
当期変動額			
親会社株主に帰属する当期純利益		89,147	89,147
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)			
当期変動額合計	-	89,147	89,147
当期末残高	13,000	196,977	209,977

	その他の包括利益累計額		純資産合計
	為替換算調整勘定	その他の包括利益累計額合計	
当期首残高	-	-	120,830
当期変動額			
親会社株主に帰属する当期純利益			89,147
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	△568	△568	△568
当期変動額合計	△568	△568	88,578
当期末残高	△568	△568	209,409

(4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自2024年4月1日 至2025年3月31日)	当連結会計年度 (自2025年4月1日 至2026年3月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前当期純利益	83,270	120,971
減価償却費	16,092	13,105
返金負債の増減額 (△は減少)	△65,082	12,126
返品資産の増減額 (△は増加)	38,330	△8,227
支払利息	1,009	4,157
上場関連費用	8,000	-
その他の投資評価損	-	9,753
固定資産除売却損益 (△は益)	68	△4,316
売上債権の増減額 (△は増加)	△1,507,925	1,587,965
棚卸資産の増減額 (△は増加)	△35,306	12,875
仕入債務の増減額 (△は減少)	1,589,916	△1,782,503
前渡金の増減額 (△は増加)	△380,063	△38,751
前受金の増減額 (△は減少)	106,372	247,916
その他	3,011	△22,092
小計	△142,308	152,978
利息及び配当金の受取額	19	252
利息及び保証料の支払額	△1,022	△6,208
法人税等の支払額	△1,997	△28,735
法人税等の還付額	6,672	-
営業活動によるキャッシュ・フロー	△138,636	118,287
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△53,576	△36,692
有形固定資産の売却による収入	-	8,435
長期投資の取得による支出	△47,823	-
その他	60	△1,031
投資活動によるキャッシュ・フロー	△101,340	△29,288
財務活動によるキャッシュ・フロー		
長期借入れによる収入	160,000	97,300
長期借入金の返済による支出	△10,136	△45,726
上場関連費用の支出	△8,000	-
財務活動によるキャッシュ・フロー	141,864	51,574
現金及び現金同等物に係る換算差額	10,339	12,261
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△87,773	152,834
現金及び現金同等物の期首残高	96,293	8,519
現金及び現金同等物の期末残高	8,519	161,353

(5) 連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

当社グループは、航空機販売その他付随する事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

(1株当たり情報)

	前連結会計年度 (自2024年4月1日 至2025年3月31日)	当連結会計年度 (自2025年4月1日 至2026年3月31日)
1株当たり純資産額	371.79円	644.34円
1株当たり当期純利益	177.64円	274.30円

- (注) 1. 潜在株式調整後1株当たり当期純利益については潜在株式が存在しないため記載しておりません。
2. 2024年12月10日付で普通株式1株につき25株の株式分割及び2025年6月1日付で普通株式1株につき10株の株式分割を行っておりますが、前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定し、1株当たり純資産額及び1株当たり当期純利益を算定しております。
3. 1株当たり当期純利益の算定上の基礎は、以下のとおりです。

項目	前連結会計年度 (自2024年4月1日 至2025年3月31日)	当連結会計年度 (自2025年4月1日 至2026年3月31日)
親会社株主に帰属する当期純利益(千円)	57,733	89,147
普通株主に帰属しない金額(千円)	-	-
普通株式に係る親会社株主に帰属する当期純利益(千円)	57,733	89,147
普通株式の期中平均株式数(株)	325,000	325,000

(重要な後発事象)

該当事項はありません。